

# 自然のこと（生物多様性のこと）

## 生物多様性ってなに？

“生物多様性”とは「生きものたちの豊かな個性とつながりのこと」であるといわれています。また、その多様性には「生態系の多様性」「種の多様性」「遺伝子の多様性」の3つの種類があるとされています。

### 生態系※1

#### の多様性

山、川、田んぼなど、  
生きものを取りまく  
さまざまな環境があること



※1 生態系…生きものとそれを取りまく環境、そしてそれらのつながりのこと

### 種※2

#### の多様性

鳥や魚、虫や哺乳類など、  
様々な種類の生きものが  
いること

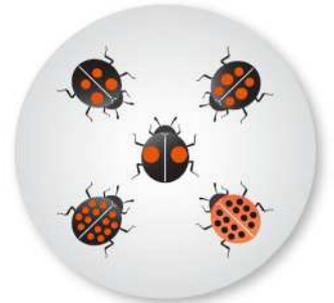


※2 種…生きものを、その見た目、住む地域、主な食べ物などの様々な特徴によって区別したもの

### 遺伝子※3

#### の多様性

同じ種でも模様や大きさなど、  
様々な個性を持つこと



※3 遺伝子…体の特徴などの「個性」を親から引き継ぐためのもの

## 生物多様性の4つの危機

### ① 開発や乱獲による危機

人間が生活を便利にするために自然を壊したり、売買のために獲ったりすることで生きものが減っています。



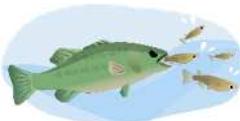
### ② 里地里山※4の手入れ不足による危機

里山の木々の手入れをする人が少なくなり、里地里山の生態系が変化し、生きものが住みにくくなってしまいます。



### ③ 外来種※5による危機

外来種によって、もともとそこにいた生きもの（在来種）の住みかや食べ物が少なくなってしまう。



### ④ 地球環境の変化による危機

地球温暖化で氷河が溶けて、海面が上昇したり、海水温度が上がったりすることで生きものが生活しにくくなってしまいます。



※4 里地里山…人々の暮らす家の集まりと、その近くの農地、ため池、人が管理している森林などでできた地域のこと

※5 外来種…もともといなかった国や地域に、人間によって持ち込まれた生きもの

# 自然のこと（生物多様性のこと）

## 岐阜市の生物多様性

岐阜市では、約5,900種類の動物や植物が確認されています。これは、長良川、金華山をはじめ、人が手入れしている里山、田んぼ、水路などに様々な生きものが暮らしているからです。



## 岐阜市版レッドデータブック・ブルーデータブック

岐阜市では、市内の生きものの種類や生息地について、何十年も調査を行ってきました。その結果、昔と比べて減ってしまった生きものや、人間の活動が原因で入ってきた生きものなどがわかりました。

こうした生きものたちを、多くの人に知ってもらうために、市内の絶滅が心配される生きものをレッドリストに、外来種をブルーリストに選び、「岐阜市版レッドデータブック・ブルーデータブック 2023」を作成しました。

令和3年までの調査で、植物、哺乳類、鳥類、爬虫類、両生類、魚類、昆虫類、貝類、甲殻類で合わせて5,809種が確認されました。そのうち、420種をレッドリストに、276種をブルーリストに選定しています。



岐阜市内で記録のある動植物

分類群	全記録種数	レッドリスト 掲載種数	ブルーリスト 掲載種数
植物	1,772	268	166
動物	哺乳類	10	8
	鳥類	24	4
	爬虫類	6	9
	両生類	11	1
	魚類	27	19
	昆虫類	28	44
	貝類	42	23
	甲殻類	4	2
合計	5,809	420	276

# 自然のこと（生物多様性のこと）

## 岐阜市の貴重な野生生物を守る取り組み

岐阜市では、生息・生育環境の悪化によって絶滅が心配されているヒメコウホネ、ヤマトサンショウウオ、ホトケドジョウを貴重野生動植物種に指定し、地域の人と協力しながら生息・生育状況などの調査や保全活動を行っています。

### ヒメコウホネ

金華山の東側にある達目洞で、5月から10月にかけて花を咲かせています。

「達目洞自然の会」という団体が中心となって、毎月保全活動を行っています。



(撮影：平田 亨氏)

### ヤマトサンショウウオ

市内では1か所だけで生息しています。

岐阜高校やアクア・トトぎふ、岐阜大学の人達と協力して、絶滅しないように保全活動を行っています。



### ホトケドジョウ

山際の水がしみだしているような所に生息しています。

里山を代表する生きものであるため、毎年生息状況の調査を続けています。



(撮影：寺町 茂氏)

## 水生生物調査に挑戦！

水生生物調査は、川に生息する生きものを採集して、その種類を調べることで、川の水質（水の汚れの程度）を判定することができます。

採集した生きものの中に、指標生物が何種類いて、そして、どれだけ多くいたかを調べて、水質階級をI～IVのレベルに分けて判定します。

身近な川がどのような水質か調べてみましょう。



カワゲラ



ヘビトンボ



ナガレトビケラ



ヒラタカゲロウ



ヤマトビケラ

きれいな水（水質階級 I）に生息する指標生物



指標生物は、川の中の石の裏にいます。大きめの石をめくって、探してみましょう。

### ☆川に入る時の注意

- ・危険がないよう大人と一緒に入る。
- ・アクアシューズ、フローティングベストを着用する。
- ・採集した生きものは、元の場所へ戻す。

# ぜん 自然のこと (生物多様性のこと) せい

## がいらいしゅ 身近な外来種

外来種<sup>しゅ</sup>とは、もともといなかった地域<sup>いき</sup>に、つれて来られたり、やってきた生きもののこと  
です。わたしたちの身近<sup>しん</sup>には、たくさんの外来種<sup>しゅ</sup>が生息・生育<sup>せい</sup>しています。

川でよく見かけるミシシippアカミミガメやアメリカザリガニは、令和5年6月から  
条件付<sup>じょうけんつきとく</sup>特定外来生物<sup>ていじつがいらいせいぶつ</sup>に指定<sup>しじ</sup>されており、生きたまま野外<sup>がい</sup>に放す<sup>はな</sup>ことは禁止<sup>きん</sup>されています。

また、令和5年5月には、長良川<sup>ちやうらがわ</sup>でコクチバスが発見<sup>はつみん</sup>されています。釣り<sup>つり</sup>などの目的<sup>てき</sup>で  
持ち込まれたコクチバスは、特定外来生物<sup>ていじつがいらいせいぶつ</sup>に指定<sup>しじ</sup>されている北アメリカ<sup>きたアメリカ</sup>原産<sup>げん</sup>の肉食<sup>にくじ</sup>の魚  
で、速い流れ<sup>すみ</sup>にも対応<sup>おう</sup>し、アユ<sup>あゆ</sup>などを食べてしまう<sup>く</sup>ことが心配<sup>しんぱ</sup>されています。そのため、  
岐阜県<sup>ぎふけん</sup>がコクチバスの放流<sup>はうりゅう</sup>の禁止<sup>きん</sup>を周知<sup>しゅうち</sup>・啓発<sup>けいぱつ</sup>するとともに、電気ショッカー<sup>でんきしよっかー</sup>のついた  
ボート<sup>ぼーと</sup>を使用して駆除<sup>くじょ</sup>を実施<sup>し</sup>しています。



ミシシippアカミミガメ



アメリカザリガニ



コクチバス  
【環境省ホームページ】

(<https://www.env.go.jp/nature/intro/4document/asimg.html>)

## 令和7年度 の取り組み

### 生物多様性シンポジウムを開催

生物多様性の保全<sup>ほぜん</sup>について、皆さんと一  
緒<sup>しよ</sup>に学ぶイベントとして、毎年開催<sup>さい</sup>してい  
ます。

令和7年度のシンポジウムでは、楽しい  
昆虫採集<sup>こんちさい</sup>、小さな哺乳類<sup>ほにゅうるい</sup>をテーマとしてお  
話を聞きました。



第1回

『楽しい昆虫採集のすすめ』



第2回

『知られざる「ぎふ」の小さな  
哺乳類たち』

## 令和7年度 の取り組み

### アースレンジャー自然体験塾を開催

1年を通じて楽しく自然体験<sup>ぜんけん</sup>を行い、  
生物多様性<sup>せいきやう</sup>に興味<sup>きょう</sup>を持つきっかけ作り  
をするために、令和3年度から毎年開催<sup>さい</sup>  
しています。

令和7年度は、みつばちや川の恵み<sup>めぐみ</sup>に  
ついて学んだり、山の生きもの探し<sup>さがし</sup>をし  
たり、お米作りの体験<sup>けん</sup>をしたりしました。

